

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表:令和 2年 6月 1日

事業所名 放課後等デイサービスくりにむさぎ

保護者等数(児童数)32名 回収数 20名 割合 60%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○16	○4				人数に合った活動スペースの分割、確保をしています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	○14	○6				安心、安全第一優先した配置での体制にしています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○13	○7				設備の設置、必要性は児童状況考慮しながら対応しています。
適切 な支 援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	○18	○1	○1			相談支援・保護者等モニタリング活用し反映します。
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	○17	○3				時間制限、対応職員の選定、児童様子など状況により当日ごとに内容変更しています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○4	○13	○2	○1		図書館、買い物、公園など屋外活動時などでの地域との関わる機会などは設定しているも、児童の人数や状況も含めて負担にならないように今後検討していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○18	○2				重要事項での説明、個別の懇談の際、説明しています。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○20					
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○15	○4	○1			安定した定期的な面談が行えるよう対応いたします。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○5	○8	○6	○1		状況判断しながら検討、対応させて頂きます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○15	○5				今後とも迅速かつ適切な対応ができるよう努めていきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○15	○5			伝達がうまく伝わっていないことがある	伝達状況、報告、確認など今後うまく伝わるような体制にしていきます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○16	○3	○1			施設通信やHPで活動内容公開していますが、定期的発信ができるよう検討します。
14	個人情報に十分注意しているか	○20						
非 常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○17	○3				内容変更、追加など随時、保護者に周知できるよう伝達、説明していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○14	○6				全体的な訓練ではなく、日々の利用時間から利用人数を分散し回数を増やすとともに定期的な実施に繋げるようにしていきます。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	○18	○2				楽しみ、安心をもって通所できるように努めています。
	18	事業所の支援に満足しているか	○18	○2				支援に対し今後も満足頂けるよう努めていきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。